

《担当者名》 志水 朱 tantan@hoku-iryu-u.ac.jp 池森 康裕 下山 美由紀 高橋 由紀

【概要】

入所施設の役割と機能、施設利用者とその家族の生活ニーズを理解し、専門科目で得た基本的な知識・技術を、実習を通じて実践するための具体的な方法について学ぶ。

個々の学生が持つ関心対象や疑問・不安などに焦点をあて、自信を持って実習に望めるようになる。

【学修目標】

1. 入所施設の概要と利用者の生活像を整理・理解でき、介護福祉士としての役割を明確化できる。
2. 他者理解に必要な基本的コミュニケーション方法やマナーを習得する。
3. 実習のイメージを膨らませ、自身の目標や学習課題を言語化・明確化できる。

【学修内容】

| 回  | テーマ              | 授業内容および学修課題  | 担当者         |
|----|------------------|--|-------------|
| 1  | ガイダンス            | 実習の意義と目的、実習の構成、実習で何を学ぶか、事前学習への取り組み、個人調査票を記入する。                                 | 志水 池森 下山 高橋 |
| 2  | 実習施設の理解          | 介護老人保健施設の特徴と、施設生活をおくる利用者の自立支援方法についてを学ぶ。<br>障がい者のQOL向上と、自立支援を目指した介護の知識と技術を習得する。 | 志水          |
| 3  | 実習施設の理解          | 障がい者支援施設の特徴と、施設生活をおくる利用者の自立支援方法についてを学ぶ。<br>障がい者のQOL向上と、自立支援を目指した介護の知識と技術を習得する。 | 志水          |
| 4  | 実習施設の理解          | 分野別対象者理解、個人課題に沿った事前学習。   | 志水          |
| 5  | 倫理について           | 事例をもとに介護職に求められる倫理観を理解する。   | 志水          |
| 6  | 記録の理解            | 客観的事実を記録する必要性の理解及び適切な記録方法の習得。観察ポイントと表現方法を理解する。                                 | 志水          |
| 7  | コミュニケーションスキルについて | 円滑な人間関係を構築するためのスキルを習得する。実習生に求められる態度などロールプレイを行う。                                | 志水          |
| 8  | 実習施設の理解          | 実習施設の理解、施設の役割・機能・関係法規など、実習課題の検討 生活支援技術の確認。                                     | 志水          |
| 9  | カンファレンスの理解       | カンファレンスの方法、目的より効果的なカンファレンスを行うためにグループワークにて検討。                                   | 志水 池森 下山 高橋 |
| 10 | 事前訪問             | 施設訪問、実習課題提出 実習の留意事項。   | 志水 池森 下山 高橋 |
| 11 | 実習の振り返り          | 体験事例をもとに実習の振り返り課題の共有化、報告会準備。   | 志水 池森 下山 高橋 |
| 12 | 実習の振り返り          | 体験事例をもとに実習の振り返り課題の共有化、報告会準備。   | 志水 池森 下山 高橋 |
| 13 | 実習の振り返り          | 体験事例をもとに実習の振り返り課題の共有化、報告会準備。   | 志水 池森 下山 高橋 |
| 14 | 実習報告会            | 実習報告会。   | 志水 池森 下山 高橋 |
| 15 | 実習のまとめ           | 実習評価「介護福祉実習」に向けて課題の整理、実習報告書作成。   | 志水 池森 下山 高橋 |

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

事前・事後学習への取り組みなど40% 介護実習報告会評価30% 実習報告書30%  
なお、評価に関しては複数の実習担当教員の合議により行う。

**【教科書】**

特に使用しない

**【参考書】**

介護福祉士養成講座編集委員会（編）：最新・介護福祉士養成講座10『介護総合演習・介護実習』中央法規 2019

**【備考】**

この科目は介護福祉士国家資格取得のための領域「介護」の教育内容「介護総合演習」に該当する。

**【学修の準備】**

介護老人保健施設や障がい者支援施設の特徴について調べ、基本的な生活支援技術を復習しておくこと。

**【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】**

DP2,1,3,4

**【実務経験】**

志水 朱（社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士）、池森 康裕（介護福祉士・社会福祉士）、下山 美由紀（看護師）、高橋 由紀（介護福祉士）

**【実務経験を活かした教育内容】**

臨床および地域での介護分野の専門職としての実務経験を活かし、実践的教育を行う。